

第65回ジャパンパッケージングコンペティション
2026日本パッケージングコンテスト(第48回)
JPDA パッケージデザイン インデックス 2026
〈特集: ブランドを創るパッケージデザイン〉
Japan Packaging Competition 2026
Japan Packaging Contest 2026
JPDA PACKAGE DESIGN INDEX 2026
(Packaging Design That Builds Brands)

現代日本の パッケージ 2026

2026.
10.17^土
2027. ▼
1.17^日

印刷博物館
P&P ギャラリー

開館時間: 10:00 ▶ 18:00

休館日: 毎週月曜日(ただし11月23日、1月11日は開館)、

11月24日(火)、12月26日(土)~1月4日(月)、1月12日(火)

入場料: 無料(印刷博物館展示室(地下)にご入場の際は入場料が必要です)

共催: TOPPANホールディングス株式会社 印刷博物館、一般社団法人日本印刷産業連合会、
公益社団法人日本パッケージデザイン協会(JPDA)、公益社団法人日本包装技術協会


印刷博物館
PRINTING MUSEUM, TOKYO

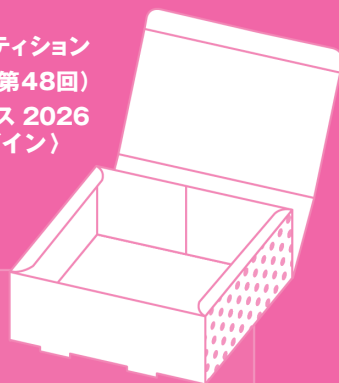
印	刷	PRINTING
文	化	CULTURE
学		STUDIES

現代日本の パッケージ2026

第65回ジャパンパッケージングコンペティション
2026日本パッケージングコンテスト(第48回)
JPDA パッケージデザイン インデックス 2026
(特集:ブランドを創るパッケージデザイン)

私たちの暮らしの中には、食品や日用品、贈答品、宅配便など、さまざまな場面でパッケージがあります。身近な印刷物の一つでもあるパッケージは、商品を包み、運び、守るだけでなく、使いやすさや美しさ、情報を伝える機能など、多様な役割を担いながら進化を続けています。近年では、環境への配慮や資源循環への対応に加え、生活をより便利にする発想や、新たな使用体験を提案するデザインにも注目が集まっています。本展では、日本を代表するパッケージコンクルの受賞作品を中心に、印刷・デザイン・包装技術が生み出す優れた作品をご紹介します。普段何気なく手にしている食品や日用品の包装から、物流を支える輸送包装まで、幅広い作品を通して、現場で培われた創意工夫や最新の動向をご覧ください。

使う人へのさりげない配慮や、思わず感心してしまう仕掛けなど、パッケージには暮らしをより豊かで快適にするアイデアが数多く詰まっています。そんな小さな発見や驚きも、パッケージの大きな魅力です。ぜひ会場でその面白さと奥深さに触れ、印刷と包装が織り成す知恵や、ものづくりのヒントとの出会いをお楽しみください。



※展示作品には触れられません。

第65回ジャパンパッケージングコンペティション

主催:一般社団法人日本印刷産業連合会

市場で販売されている商品化された商業パッケージの
優秀性を競う商品包装コンペティションです。
経済産業大臣賞を筆頭に41作品が選ばれました。



経済産業大臣賞
(SIIDA®)
味の素株式会社



経済産業大臣賞
(シンカトリ)
大日本除虫菊株式会社

2026日本パッケージングコンテスト(第48回)

主催:公益社団法人日本包装技術協会

材料、設計、技術、適正包装、環境対応、デザイン、輸送包装、ロジスティクス、
販売促進、アイデアなどあらゆる機能から見て年間の優秀作品を選定するコンテストです。
ジャパンスター賞をはじめ、6つの包装技術賞、13の包装部門賞があります。*

※本展ではこのうちのジャパンスター賞と包装技術賞を紹介します。



経済産業大臣賞
(カミエコ® Craft+a(クラフタ))
日本紙リバレ商事株式会社

JPDA パッケージデザイン インデックス 2026 (特集:ブランドを創るパッケージデザイン)

主催:公益社団法人日本パッケージデザイン協会 (JPDA)

この企画では、ブランドそのものの視覚的な核となっているパッケージデザインを、
『PACKAGE DESIGN INDEX 2026 パッケージ and』掲載作品などから
10ブランド(社)選び、4テーマにわけてご紹介します。



〈アサヒスーパードライ〉
D: 来栖健夫



〈あうん アールグレイ〉
D: 梅原真

トークショー

「ブランド≒パッケージ——ブランドの核はどこにあるのか」

工藤青石(デザイナー、クリエイティブディレクター／

CDL/コミュニケーションデザイン研究所 代表／JPDA理事)

細野美花・高橋佑人(日清食品ホールディングス株式会社 デザインルーム 国内カップヌードル担当)

千原由衣・稲毛桃子(日清食品ホールディングス株式会社 デザインルーム 海外カップヌードル担当)

JPDA出版委員

日 時: 2026年11月21日(土) 15:00 ~ 16:30

会 場: 印刷博物館研修室(地下1階)

定 員: 会場 60名(先着順、事前予約制)

参加費: 無料

ワークショップ

① 組み箱をつくろう

日 時: 2026年12月12日(土) 11:00 ~ 12:00

② 貼り箱をつくろう

日 時: 2026年12月12日(土) 14:00 ~ 15:00

①② 共通

講 師: 藤崎志志(株式会社FPタイコー)

会 場: 印刷博物館研修室(地下1階)

定 員: 各回20名(先着順、事前予約制)

参加費: 各回2,200円(税込) ※①と②で教材が異なります

協 力: TOPPAN株式会社 生活・産業BU 国内パッケージSBU

SXマーケティング本部 プロモーション推進1部 パッケージ企画チーム

① 平らな紙から箱のパーツ
を取りだして、3段の組み
箱を制作します



② 貼り箱キットをつかって、
本格的な引き出し付きの
貼り箱を制作します



詳細、お申し込み方法は
印刷博物館Webサイトでご確認ください。
<https://www.printing-museum.org/>

お問い合わせ先

印刷博物館

〒112-8531

東京都文京区水道1丁目3番3号 TOPPAN小石川本社ビル

TEL: 03-5840-2300(代) FAX: 03-5840-1567

交通のご案内

●江戸川橋駅

東京メトロ有楽町線(4番出口)より右へ徒歩約8分

●飯田橋駅

JR総武線(東)、東京メトロ有楽町線、東西線、南北線、
都営地下鉄大塚線(B1出口)より徒歩約13分

●後楽園駅

東京メトロ丸の内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分

●都営バス[飯64]

九段下～飯田橋駅前～小滝橋車庫/「大曲」「東五軒町」下車徒歩約3分

●都営バス[上69]

上野公園～春日駅前～小滝橋車庫/「大曲」「東五軒町」下車徒歩約3分

●文京区コミュニティバス[B-ぐる]

目白台・小日向ルート

「TOPPANホール 印刷博物館」下車徒歩約3分

※地下駐車場がご利用いただけます。(有料)

